

360度で構造物を素早く点検管理できる

PANOCA

Panorama Camera Viewer System

camera viewer

1 空間的に損傷を把握できる!
ストラクチャーカメラで360度全方位をとらえ、
損傷位置の把握を1回の調査で完結できます!



viewer system

2 損傷情報を画像リンクできる!
損傷情報をビューアで入力して蓄積できます。
過年度比較や健全度判断にも最適です!



camera viewer

3 狭いところも暗いところもカバーできる!
スマホサイズのカメラで狭隘部を撮影でき、
高照度のLEDで暗闇でも鮮明に撮影できます!



点検記録などの
関連資料をリンク



データベースを
自由に設計



アプリケーションの
インストール不要



タブレットでも
活用可能



BIM/CIMモデルや
2D図面との連携

構造物の状況に合わせた2種類のカメラで現場撮影できます。

構造物点検用 ストラクチャーカメラ



構造物の360度を全方位的にとらえ、損傷位置の把握を1回の調査で完結するよう、現場再確認の負担軽減を実現します。ストラクチャーカメラには独自設計された機能により、光の全く届かない暗闇でも鮮明に撮影することができます。

STRUCTURE CAMERA

カメラレンズ

広角カメラを6つ搭載しています。



LED

非常に**高照度のLED**で、ボックス内でも鮮明な写真の撮影が可能です。

■構造物点検用ストラクチャーカメラ/GoPro

カメラ寸法	直径200mm×高さ110mm
重量	1.5kg
対象箇所	桁間などの比較的広い空間/対物距離40cm以上推奨
パノラマ解像度	約5200万画素

※検査路がない場合はポール（9mまで伸縮可能）にカメラを取り付けて撮影

狭隘部点検用 ナローカメラ



今までは狭隘部の点検撮影は困難でした。ナローカメラはスマートフォン程度の小型サイズの製品化を実現し、モニタリングしながら暗い狭隘部の撮影もできるよう設計されています。また暗くなりがちな撮影画像を高性能なLEDを使用することで、鮮明に撮影できるようにしています。

NARROW CAMERA

カメラレンズ

モニタリングをしながらの撮影が可能です。



LED

スマートフォンのサイズのため支承周りの狭隘部でも撮影が可能です。

■狭隘部点検用ナローカメラ/Insta360oneX

カメラ寸法	幅90mm×高さ172mm×奥行き31mm
重量	0.25kg
対象箇所	橋台分、支承周りなどの 狭い空間
パノラマ解像度	約1800万画素

※検査路がない場合はポール（9mまで伸縮可能）にカメラを取り付けて撮影

■ PANOCA を使った現場確認からビューア管理の流れ

PHASE 01

撮影計画

PHASE 02

現地撮影

PHASE 03

ビューアへの画像登録

PHASE 04

損傷情報の入力

PHASE 05

報告書作成

製品のお問合せ先

IHI Realize your dreams

株式会社IHIインフラシステム
本社 / 〒590-0977 大阪府堺市堺区大浜西町3番地
TEL.072-223-0981 / FAX.072-223-0967
<https://www.ihico.jp/iis/>

APPLICORE MSIS
Manufacturing Support Information System and Service

株式会社アプリコアMSIS
本社 / 〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7 ソフトピアジャパン・センタービル9F
TEL. 0584-83-1078 / FAX. 0584-83-1079
<http://www.applicoremsis.co.jp>